

お詫び

このたびの、石川県立美術館の立地及び金沢 21 世紀美術館の入館者数に関する私の発言内容に関する報道(平成 29 年 7 月 14 日(金)北國新聞朝刊 42 面)に関しまして、大変不快な気持ちにさせていただきましたこととお詫びいたします。

当法人では、東京国立近代美術館工芸館の移転に関し、石川県及び金沢市と新施設の設計状況等も勘案しながら移転後の運営等に関して協議を続けているところでございます。

この移転は、東京国立近代美術館としましても、石川県及び北陸地域において日本における工芸美術の重要な発信拠点となるべく、積極的な活動を展開できるよう内容について検討しているところです。

当法人といたしましては、引き続き移転の内容に関して検討してまいります。その際には石川県、金沢市とも十分な連携を図りつつ、移転後の工芸館が石川県の皆様はじめ国内、海外の観光客にも十分満足いただける内容となるよう誠心誠意努めてまいります。

平成 29 年 7 月 26 日

独立行政法人国立美術館
理事長 柳原正樹